※※※※※※※※※※※※（飯田ふれあい交流センター）※※※※※※※※※※※※

こんにちは 飯田まち協 です

カーブミラーの点検・清掃を行いました！

３月２８日（土）午前９時３０分から東部地区のカーブミラーの点検・清掃を行いました。これには、環境部会の皆さんと東部地区の区長さんたちが参加し、総勢１３名で作業しました。

東部地区には、およそ４３基のカーブミラーがありますが、特に汚れのひどい１９基２５枚を清掃しました。折しも４月６日からは、春の全国交通安全運動が開催され、時宜を得た活動でした。参加された皆さん、お疲れ様でした。

洗剤を吹きかけて、 クロスで汚れを落とします。

高圧洗浄機で、洗い流します。

家具転倒防止活動が行われました。

３月２７日(金)、くらしのサポートセンター飯田（会長：有吉冨士男氏）の皆さんが昨年に引き続いて、家具転倒防止活動を行いました。

４人で班を作り、申し込みのあったお宅に、下見で準備した器具を持って行きました。

どのお家も高い所の作業でしたので、脚立に乗っての作業となりました。ご家族の方からは、たいへん感謝されていました。

くらサポ飯田の皆さん、お疲れ様でした。ありがとうございました。

申込み ⇒ 現地調査（必要な部材の確認）⇒ 部材調達（必要な部材の調達）⇒ 現地作業

ことばが きみの はねになる

「こどもの読書週間」は、子どもたちに、よい本や雑誌に親しむことをすすめ、読書の楽しみや喜びを知らせ、正しい読書の習慣を身につけてもらう好機です。

本を読み、読んで考え、考えて行動する子どもたちが育ってほしいものです。

「家庭・地域に子ども文庫をつくろう」「親子読書を育てよう」など、家庭・地域において、子どもの読書推進について考えてみましょう！

家庭における読書環境の整備は
①幼児には父母が本を読んで聞かせる。
②子どもたちの身近にいつも本を置くことを考え、毎日たとえ短い時間でも本を読むことをすすめ、本を読むのを聞いてあげる。
③そして、大事なことは、父母みずからが読書する姿を子どもたちの眼にふれさせる。と言われています。そのことが親子の対話に発展すると良いですね。

こどもの読書週間　4月23日(木) ～ 5月12日(火)

「子どもの読書の日」(4/23) から「こどもの日」(5/5) をはさんだ２０日間